

東北スクールソーシャルワーク学会 in 福島開催要項

1. 目的：子どもたちが安心して学校生活や家庭生活を送り、健やかな成長発達を育み、一人一人の将来の夢の実現に向けて、子どもたちや子どもを取り巻く人々や環境がお互いに過ごしやすくなるようともに考える機会として、学会テーマを「子どもを支える新たな視座を求めて」とし、シンポジウムにおいてスクールソーシャルワーカーによる実践報告を通して福島におけるスクールソーシャルワークの現状と課題をより理解する機会とする。また、「発達障害児・者を生涯サポートしてケアするために～幼児期から学童期・思春期・成人期まで～」と題した公開講座を基調講演として実施し、今後の福島における発達障害を持つ人々と家族、関係者のこれからの明るい未来に向けてスクールソーシャルワークの発展につながる一助とすることを目的とする。
2. 主催：東北スクールソーシャルワーク学会
3. 後援：福島学院大学、福島県教育委員会、福島市教育委員会、郡山市教育委員会、伊達市教育委員会、二本松市教育委員会、本宮市教育委員会、川俣町教育委員会、桑折町教育委員会、国見町教育委員会、大玉村教育委員会、福島県社会福祉協議会、(特定非営利活動法人) 福島スクールソーシャルワーカー協会、(特定非営利活動法人) ビーンズふくしま、アカデミア・コンソーシアムふくしま、(一般社団法人)福島県医療福祉関連教育施設協議会、福島県社会福祉士・精神保健福祉士養成校連絡会、福島県私立幼稚園・認定こども園連合会、(特定非営利活動法人) 日本ソーシャルワーカー協会、(一般社団法人)福島県精神保健福祉協会、(一般社団法人)福島県社会福祉士会、福島県精神保健福祉士会、福島県医療ソーシャルワーカー協会、福島県臨床心理士会、福島県精神保健福祉会連合会つばさ会、福島県県北地区障がい福祉連絡協議会、福島民報社、福島民友社
4. 日時：平成30年5月19日(土) 10:00～15:40
5. 場所：福島学院大学宮代キャンパス
〒960-0181 福島県福島市宮代字乳児池1-1 ☎024-553-3221 (代)
【午前の部】本館41番教室／【午後の部】千葉記念ホール
6. 内容：
10:00-10:10 学会長挨拶、大会長挨拶
10:10-10:20 来賓挨拶
10:20-12:20
①話題提供「福島県内の学齢児童の状況について」(福島県教育庁義務教育課)
②シンポジウム「子どもを支える新たな視座を求めて」・実践報告
コーディネーター 鎌田真理子氏 (福島県スクールソーシャルワーカースーパーバイザー・いわき明星大学教授)
シンポジスト 岡部睦子氏 (郡山市教育委員会スクールソーシャルワーカー・社会福祉士・精神保健福祉士)
池田紀子氏 (福島市教育委員会スクールソーシャルワーカー・社会福祉士)
若月ちよ氏 (NPO法人ビーンズふくしま理事長)
コメンテーター 鈴木庸裕氏 (福島大学大学院人間発達文化研究科教授)
12:20-12:40 総会
(昼食休憩)

- 13:30-13:40 学会長挨拶
13:40-15:40 基調講演「発達障害児・者を生涯サポートしてケアするために～幼児期から学童期・思春期・成人期まで～」星野仁彦氏（福島学院大学副学長・心療内科医）
15:40 閉会

7. 対象者：

東北スクールソーシャルワーク学会会員、スクールソーシャルワーク関係者、スクールカウンセラー、教育関係者、小中高教諭、養護教諭、幼稚園教諭、保育士、地域精神保健福祉関係者、保護者、一般の方々など、どなたでもご参加いただけます。

8. 募集人数：午前 80 名程度、午後 300 名程度

9. 参加費：午前の学会シンポジウムについては、学会員 1,500 円、非会員 2,000 円、学生 500 円、午後の公開講座基調講演のみの参加は無料です。

10. 参加申し込み方法：下記によりお申込下さい（先着順）。

①氏名（複数の場合も全員分）②所属 ③連絡先(Telまたはメールアドレス)をご連絡下さい。

【学会員申込先】東北福祉大学感性福祉研究所内 東北スクールソーシャルワーク学会事務局宛
〒989-3201 仙台市青葉区国見ヶ丘 6-149-1
メール sodei@tfu-mail.tfu.ac.jp （※FAX の受付はございません）

【一般の方・学生等の申込先】福島学院大学駅前キャンパス 藤原宛
〒960-8505 福島県福島市本町 2-10
FAX024-515-3225（代） ※案内チラシ裏面の申込書をお使い下さい。
メール fujiwara.masako@fukushima-college.ac.jp

11. 申込締切日：平成 30 年 5 月 11 日（金）

12. その他：公共交通機関をご利用下さい。

昼食につきましては各自ご準備下さい。

基調講演 講師プロフィール

星野仁彦（よしひこ）氏（福島学院大学副学長・福島学院大学心理臨床相談センター長・医学博士） 福島県立医科大学卒業、米国エール大学児童精神科留学、福島県立医科大学神経精神科助教授などを経て、現職。専門は、児童青年精神医学、スクールカウンセリング、精神薬理学など。著書に、『気づいて！子どもの心の SOS』『機能不全家族』『発達障害に気づかない大人たち』『知って良かった大人の ADHD』『家族という病巣』『奥様は発達障害』『会社の中の発達障害』など多数。